

## ナデシコ



ナデシコ（撫子、瞿麦）（英語：Carnation）（ペルシヤ語：Mikhak）は、ナデシコ科の植物であり、300 以上の種類があるとされる。自然なものは、アフリカからイラン、中国まで幅広い地域に確認されている。独特なきれいな花を咲くことから、現在は日本日本を含む世界各国で栽培される。性質は、強い熱性である。

乾燥したものは、2000 年以上前から、スパイスや薬として、ペルシヤ地方で使われていた記録がある。絞り汁及びオイルも使われる。薬用として、煎じて飲むこともある。ユーナに医学におけるナデシコの主な効能は次のとおりである。

- 1) 歯痛や耳の痛みには、絞り汁またはそのオイルを一滴、痛い歯の上にぬる。耳の場合は耳に入れる。
- 2) ナデシコは脳の働きを強化する。煎じたものは記憶力に非常に良いとされている。

- 3) 癌を予防し、また癌の治療にも良いとされている。
- 4) 吐き気、嘔吐を解消する。この場合は、100ccの水に絞り汁を2滴入れるか、または煎じたナデシコ茶を飲む。
- 5) 頭痛を解消する。
- 6) ナデシコ茶は、神経衰弱の治療に有効である。
- 7) ナデシコ茶は、便秘を改善する。
- 8) 食欲不振に効果的である。この場合はナデシコの花を毎日4グラム、2週間位服用する。
- 9) お産の1ヶ月前からナデシコ茶を毎日飲めば、楽にお産できる。
- 10) 熱を解消する。
- 11) 下痢の治療に使われる。パンとナデシコ茶を3日間使えば効果的である。
- 12) 心臓と循環システムの働きを助ける。
- 13) リューマチから来る痛みを解消する。この場合は、ナデシコオイルを4滴、アーモンドオイルを5グラム混ぜて、患部にぬる。
- 14) 腰痛を解消する。この場合は、100CCの湯水、またはお茶にナデシコの絞り汁を2滴入れて服用する。
- 15) 筋肉の硬さを解消する。
- 16) 食後にナデシコ茶を飲めば、ガスや胃の痛みを解消すると伝えられている。

○ナデシコ茶の作り方： [会員ページにて公開！](#)

○ナデシコの副作用： [会員ページにて公開！](#)

本記事のいかなる方法による無断引用、掲載、使用を禁ずる

© Japan association of Yunani Medicine

[日本ユーナニ医学協会](#)